

令和6年度〔丹後織物業の景況・動向調査〕 報告書

〔令和7年3月 公益財団法人 京都産業21 北部支援センター〕

(公財)京都産業21 北部支援センターでは、丹後地域の織物業の景況・動向を把握し、関係機関等の支援施策等での活用を目的に、丹後織物事業者のアンケート調査と京都室町地域の流通事業者の聞き取り調査を実施しましたので、その概要を報告します。

また、3月に実施しました西陣織、京友禅及び丹後織物、府内和装三産地事業者によるトークセッションでの、コーディネーター(信用調査会社記者)による市況・現況についての発言内容を抜粋したものを末尾に掲載します。

■調査対象	丹後地域内の織物事業者(委託業者) 138 事業者
■調査期間	令和7年1~3月 (前回調査期間:令和6年1~3月)
■調査方法	□アンケート調査 回答者 66 事業者 回答率 48% □聞き取り調査 京都市内白生地流通事業者
■回答数	□所在地別 京丹後市 32(48%) 与謝野町 34(52%)
※参考	令和6年丹後ちりめん生産量 13.2 万反/前年比 90% (丹後織物工業組合データから引用)

I 〔事業者〕集計概要

- 主たる生産品 : 白生地 35(53%) [白生地内訳: 紋 19(28%) 無地 1(2%) 襦袢 2(3%) 小物 13(20%)]
帯地 18(26%) 先染着尺 2(3%) 金襴・御守 4(6%) 服地 1(2%) ネクタイ 3(5%)
カーシート 3(5%)
- 事業形態 : 内機のみ 34(52%) 内機・出機 18(27%) 出機のみ 14(21%)
- 織機稼働状況 : 内機稼働中 1~4 台 22(42%) 内機稼働中 5~9 台 17(33%) 他 (内機稼働中回答数 52)
出機稼働中 1~4 台 9(26%) 出機稼働中 5~9 台 7(21%) 他 (出機稼働中回答数 34)
- 従事者数 : 内機従事者 1~4 人 26(58%/回答数 45) 出機従事者 1~4 人 14(50%/回答数 28) 他
- 取引先 : 問屋 48% メーカー 43% 他

II 〔景況〕集計概要

- ※景況指数DI値: 「非常に良い」「良い」と回答した企業の割合から「非常に悪い」「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた値。
- 現在の景況感 : DI値は-45、前回(令和6年1~3月調査)の-45と同様のポイントとなった。
また、前々回(令和5年1~3月調査)のDI値-27に比べ18ポイントの悪化となった。
総じて、昨年と同様、コロナ禍後の改善の兆しの後、依然として厳しい状況が続いている。
- 今後の見通し : DI値は-64となり、前回の-50に比べ14ポイント悪化し、「やや悪い」「悪い」を合わせた回答が70%(前回61%、前々回43%)となり先行きの不安感はなお続いている。
- 現在の採算状況 : 「黒字」から「赤字」の割合を差し引いた値は+13となり、前回に比べ6ポイントの改善。
- 生産・受注量 : 「増加」から「減少」の割合を差し引いた値は-25となり、前回に比べ20ポイントの悪化。
- 今後の受注見通し : 「増加」から「減少」の割合を差し引いた値は-32となり、前回に比べ4ポイントの改善。

III 〔経営を取り巻く課題とその対策〕集計概要 (回答数の多い項目・回答数抜粋)

- 製造工程の内製状況: 製織 37 糸繰り 33 経繫ぎ 24 箆通し 24 紋紙(データ)作成 13 撚糸 12 整経 12 他
- 製造工程の課題: 製織人材不足 16 経繫ぎ人材不足 15 整経技術継承 13 紋紙(データ)作成技術継承 13 他
- 製造工程対策の有無: ■対策有: 製織 8 整経 8 経繫ぎ 7 糸繰り 6 他
■対策無: 整経 22 箆通し 22 製織 21 紋紙(データ)作成 20 糸繰り 18 経繫ぎ 17 撚糸 16 他
- 設備維持の内製状況: 織機調整 24 織り出し 18 ジャカード機修繕 15 織機修繕 14 機械拵え作成 3 他
- 設備維持の課題: 織機調整技術継承 22 織機修繕技術継承 21 織機修繕人材不足 19 織機調整人材不足 18 他
- 設備維持対策の有無: ■対策有: 織機修繕 15 ダイレクトジャカード修繕 12 織機調整 10 ジャカード機修繕 8 他
■対策無: 織り出し 20 機拵え作成 19 織機調整 18 ジャカード機修繕 18 織機修繕 15 他

IV 〔今後必要な取組〕集計概要 (回答数の多い項目・回答数抜粋)

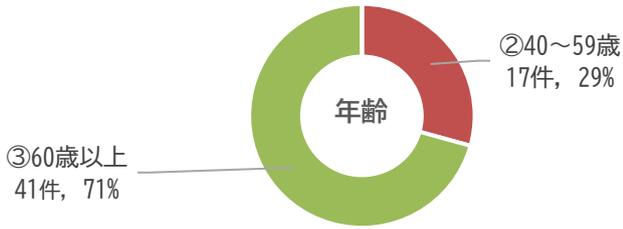
- 製造工程・設備維持: 機料品確保 23 製造工程の外注確保 22 製造工程の内製化 19 その他設備維持 6
- 製品の企画開発: 新製品の企画開発 20 製品種類の変更 8 最終製品の開発 8
- 販路開拓・販売方法: 新規取引先の開拓 33 直接販売 17 取引先との取組み 11 広報強化 10 インターネット販売 8 他

V 〔事業承継〕集計

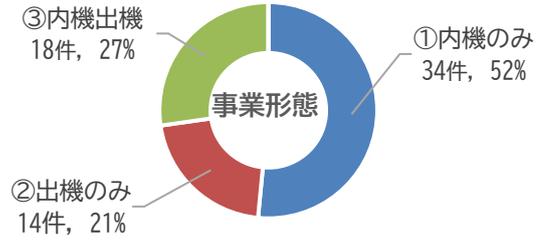
- 事業承継の予定 : 予定がある 13 予定はない 22 わからない 9 引き継ぐ先を探したい 2

I 【事業者】 集計

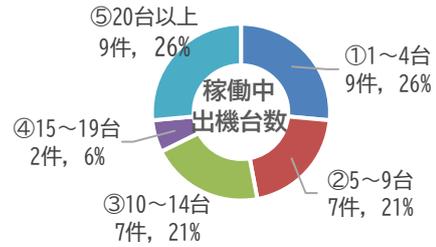
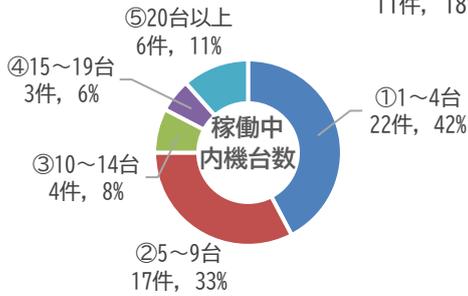
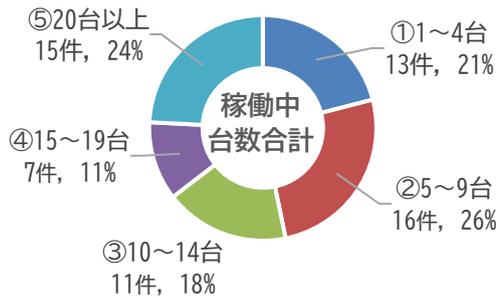
■代表者の年齢■



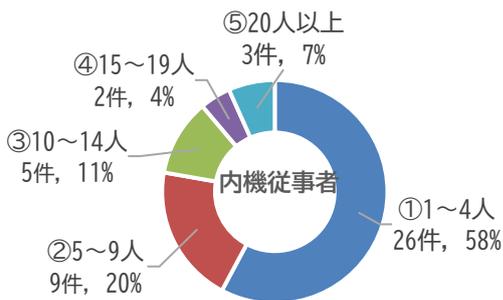
■事業形態■



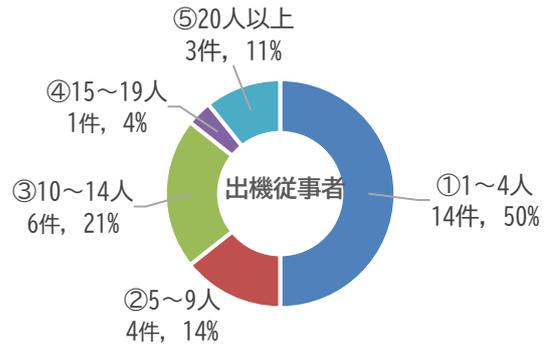
■事業規模 稼働中の織機台数■



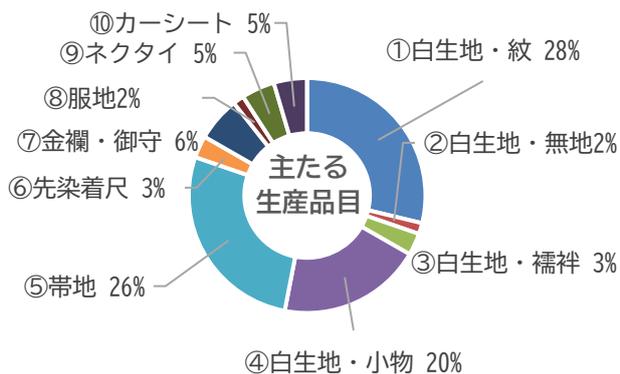
■事業規模2 内機従事者数■



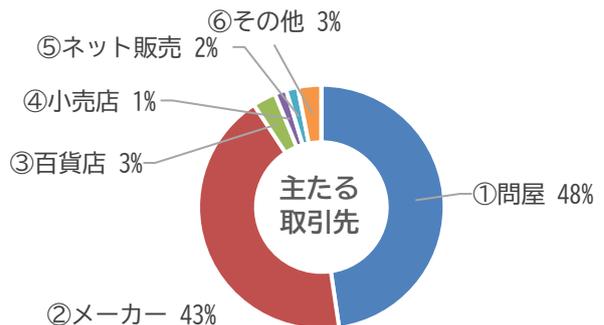
■事業規模3 出機従事者数■



■生産品目と生産量の割合■



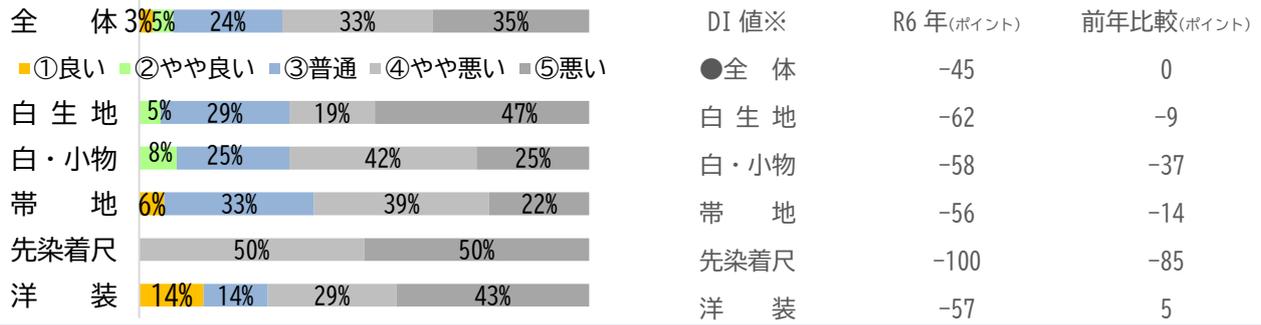
■取引先と売上の割合■



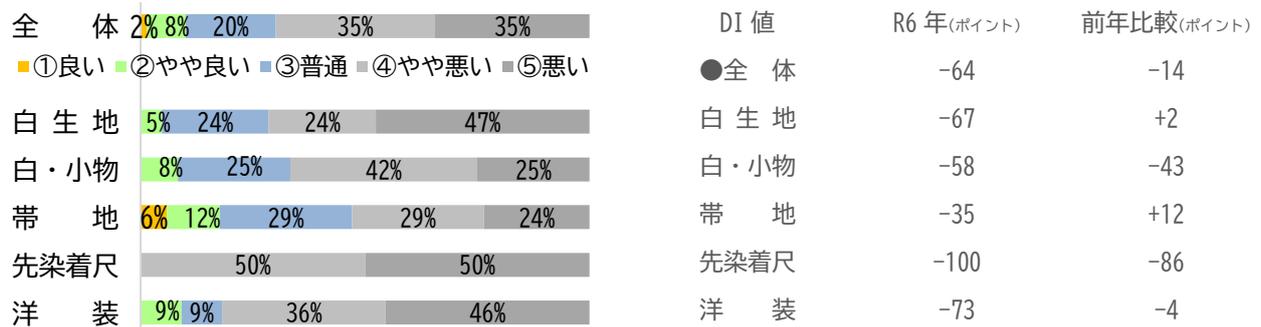
II 【景況】 集計

※DI値は、「良い」「やや良い」と回答した企業の割合から「やや悪い」「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた値

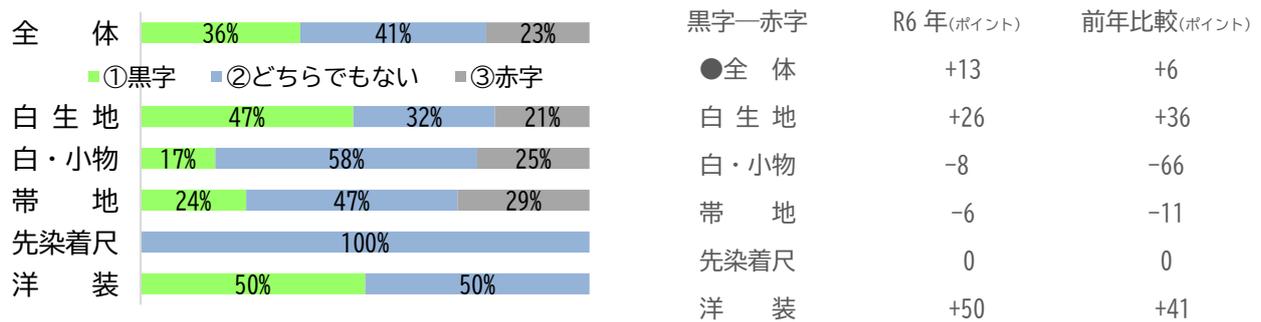
1 現在の景況感



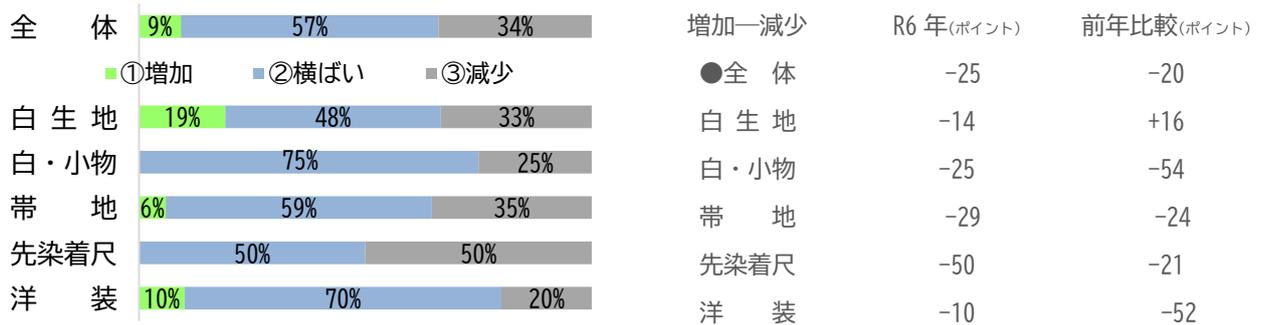
2 今後の見通し



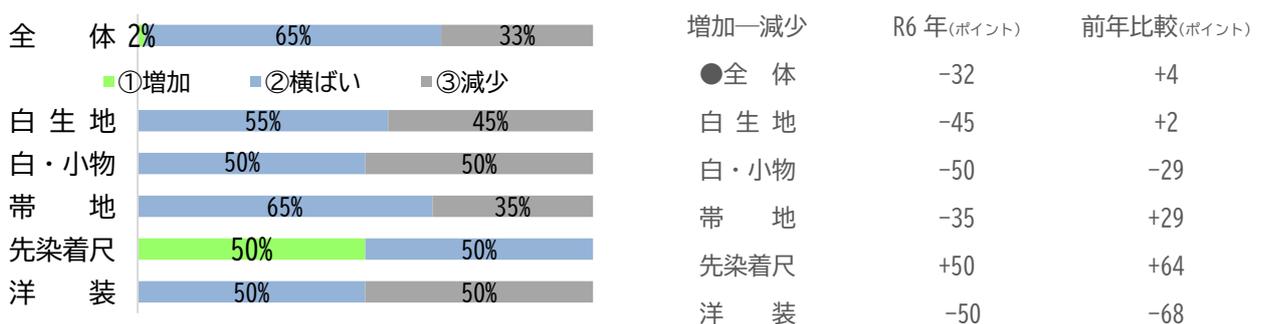
3 令和5年の採算状況



4 令和5年の生産・受注量

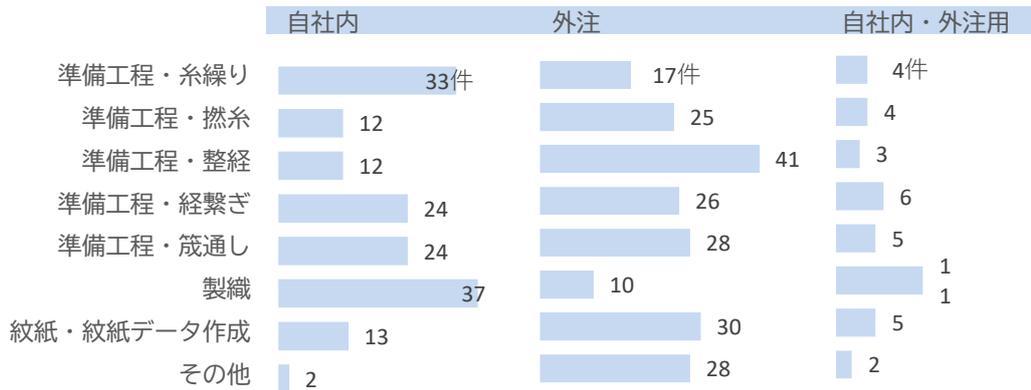


5 今後の生産受注見通し

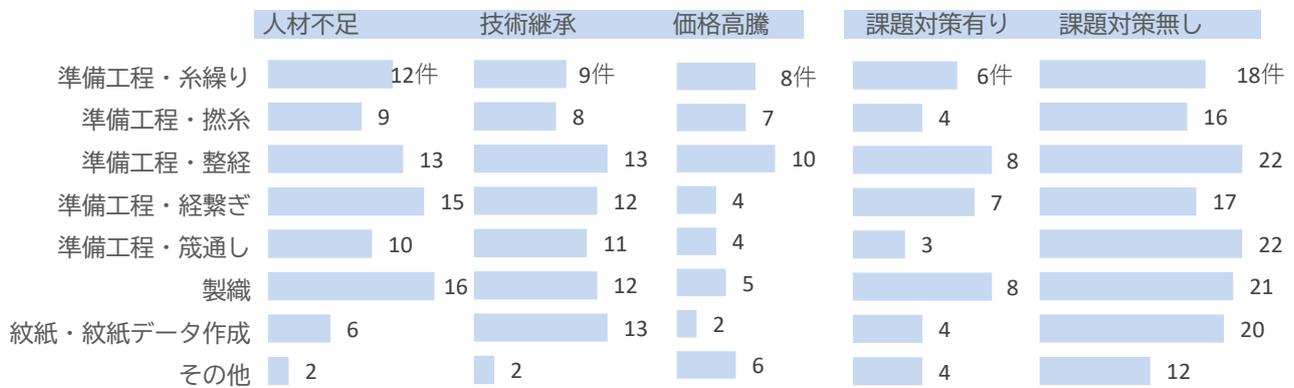


Ⅲ 【経営を取り巻く課題とその対策】 集計

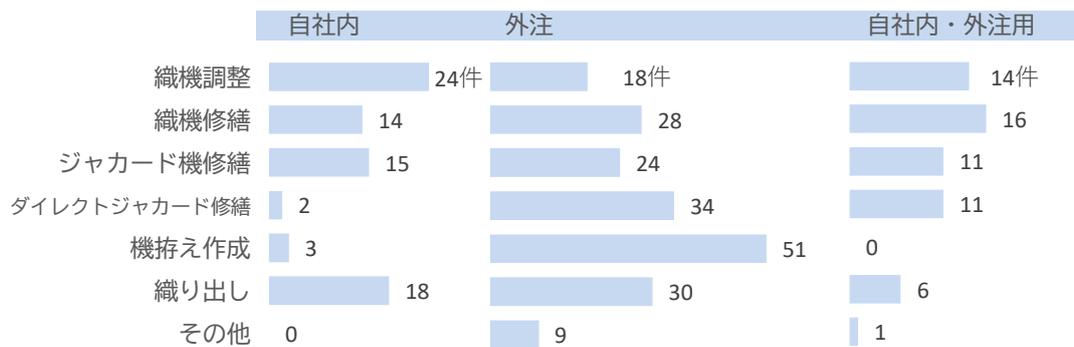
1 (1) 準備工程を含めた製造工程全般に関わる課題とその対策：内製状況



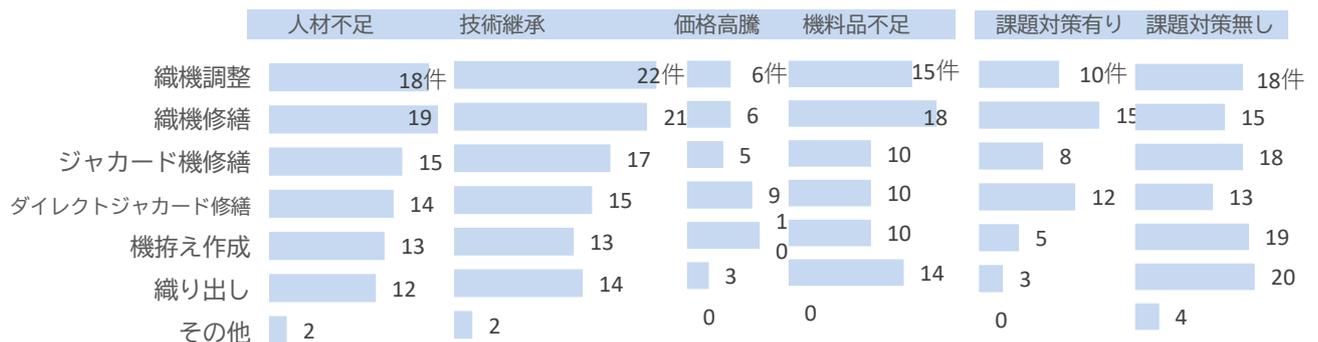
1 (2) 準備工程を含めた製造工程全般に関わる課題とその対策：課題の種類と対策の有無



2 (1) 関連機器・関連設備に関わる課題とその対策について：内製状況



2 (2) 関連機器・関連設備に関わる課題とその対策について：課題の種類と対策の有無



3 【今後必要と考えられる取組について】 集計

3 (1) 製造工程及び関連設備・機器の維持について

(複数回答)



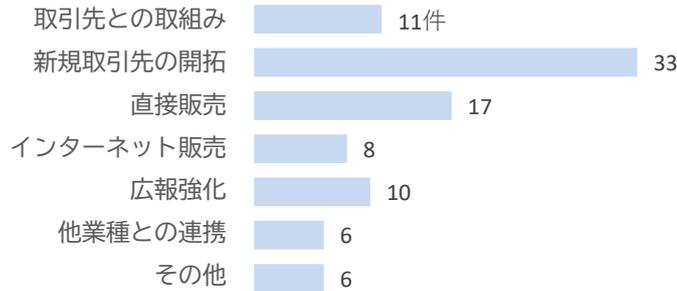
3 (2) 製品の企画・開発について

(複数回答)



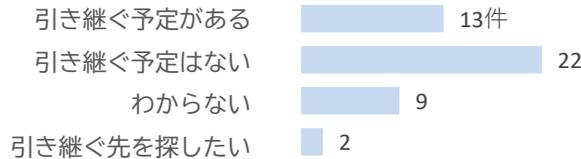
3 (3) 販路開拓・販売方法などについて

(複数回答)



V 【事業承継】 集計

事業承継の予定について



VI 聞き取り調査概要

●室町流通業者から聞き取りを行った概要は下記のとおり。

●白生地問屋・染呉服製造卸業 A社

- ・当社で扱う白生地は、正絹：合織の割合は6：4の比率。ちりめんは丹後産地のみ、ポリエステル生地は北陸産地から仕入れられている。ポリエステル生地に関しては、レンタルや業務用として染色加工（漬し）の製造卸業を行っている。
- ・売上全体として、令和6年はコロナ禍前以上に回復し、令和7年度も同様の売上を見込んでいる。
- ・丹後産地については、基本的に、作り過ぎが商品価値を下げていていると感じている。
- ・当社は、本当にきもの好きなユーザー向けに、糸にこだわるなど、他社にまねのできない商品を大切にしたいと考えている。
- ・また、地域や業界できものを着る機会をつくるのが大切であると考えている。
- ・今後、高齢化によりちりめんが丹後において製造できなくなることが予想されるので、以前から対策を検討しているところ。

●白生地問屋・染呉服製造卸業 B社

- ・生糸価格高騰などにより生地単価が約1.5倍になり、また、染め加工の値上がりなどのため、消費者の買いやすいボリュームゾーンの手ごろな価格の生地が流れなくなった。
- ・コロナ禍の後、結婚式自体が行われなくなり、また、きもの買うという消費行動から他の消費が優先されるような時代の流れと見られている。
- ・丹後ちりめんについては、特に主力の紋意匠が売れなくなった。フリーと呼ばれる一般的な柄は特にその傾向が強いと言える。
- ・一方で、変わり三越ちりめんなど、海外を含めて織る機業が無いような商品は、今、価値があると言える。
- ・また、市場では紬ものは売れているが、丹後ちりめんはいまだに供給過多の状況が続いているとも言える。

●シルク専門総合商社 C社

- ・丹後ちりめんは現在、月に約600反程度仕入れ、約70%はインクジェットプリントで、30%が板場で染めている状況。
- ・振袖用に輸入生地を扱っているが、令和6年は約1割減であった。
- ・現在、市場ではきもの販売方法などの問題もあり、今まで和装需要を支えてきた高齢者が消費から離脱している状況にある。
- ・国内産地では、今後、長浜産地、五泉産地がどのようになるかわからない厳しい状況にあるが、解決方法はあると考えている。

